

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほほえみ

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 1 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	避難訓練は自主防災組織で行っているが、消防署の指導と協力を得て、地域防災協定や地域との相互訓練を実施し、地域で守る関係を確立し、利用者が安全に避難場所に避難出来る体制を整えていく。	夜勤専門の職員を夜間想定 of 訓練に参加して貰い、夜間夜勤者1人で9人の利用者をどのように避難誘導していくかを何度も訓練して体感し、夜勤者が自信をもって夜勤できる体制を整えていく。	12ヶ月
2	11	運営に関する職員意見の反映	毎月定期的に行っているが介護計画に関する意見や要望は出るが、ホーム運営や業務改善についてはほとんど意見が出てこないため、職員の意見が出しやすい雰囲気をつくっていく。	毎月の会議の進行役を職員が交代で務め、意見を言ってもらうことの難しさを実感して貰い、前もって議事内容を職員に配り、意見や要望を出しやすい環境を作り、ホームに愛情を持ってもらい職員一人ひとりが、自分たちでホームを作り上げるチームワークを構築していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。